

こうちょう おも 校長の念い



ず せいさくしゃ
図 制作者
ぶんげい しょうぶ
文芸・書道部
ねんぶんげい ぶいん
3年文芸部員

おも ころ ほんとう つよ ひと
思いやりの心で、本当に強い人になろう！

ぜんごうはっこうび ほんじつ さかい ちく ちゅうがっこう かき そうごうきょうぎたいかい ししゅん ききょうしつ がくりょく
前号発行日から本日までに、坂井地区 中学校夏季総合競技大会や思 春期 教室、学力アッ
ブ講座が行われました。13日（木）からは、福井県 中学校夏季総合競技大会が始まります。
ほんこう だんたい しゅつじょう しょうぶ のぞ ころ しめ か ま
本校からは、11団体が 出場 します。「勝負に臨む心 がまえ」の1に示した「勝ち負けを
意識しすぎないこと」を忘れず、一瞬一瞬に 集中 して、自分の持ち味を存分に出してきて
ください。

ところで、論語に「仁者は必ず勇あり。勇者必ずしも仁あらず」という言葉があります。
これは、「優しい人は勇気を必ず持っている。しかし、いたずらに勇ましさを誇示するよう
な人が必ずしも優しさを持っているとは限らない」という意味です。いじめは、いたずらに
強さを示すことです。他人をいじめたり、嫌がらせをしたりする人は、相手の気持ちがわから
ない人、つまり優しくない人です。思いやりとは、「思い」を相手のところに「やる」もので
す。思いやりがある人は、相手に気持ちを寄せることができる優しい人です。そして、大切な
人や物を守る時に戦う強さを持っている人なのです。

そこで、第5回目の「念い」は、「思いやりの心で、本当に強い人になろう！」です。大
学教授の堀田秀吾さんは、参考文献で、「相手への思いやりを持つことの大切さ」について、
次のように示しています。

- 話す側も聞く側も、相手への思いやりが欠けたときにすれ違いが起こります。相手が自
分の考えをちゃんと理解できるように思いやりを持って話し、聞き手も相手が伝えよう
としていることをちゃんと理解しようと思ひやりを持って聞く。それが上手なコミュニ
ケーションの基本です。
- 「伝える」ことと「伝わる」ことは別です。相手がこちらの気持ちや考えを理解しな
ければ、伝わったことにはなりません。そして、ちゃんと伝わらなければ、思っていない、
考えていないのと同じことになってしまうのです。
- 相手がどう受け止めるか、こんなこと言われたら嫌なんじゃないか、自分だったらその
発言をどう受け止めるのか、と相手の立場になって考えながら発言する。そういう「手
間」が大切です。
- 人間は自分に良く接してくれる人には良く返そうとします。ですから、相手を思いやっ
て接することは、結局自分のためにもなるのです。

みんながお互いに思いやりの心で接する、優しいクラスを目指してください。

※参考文献 2020 堀田秀吾 いじめのことばから子どもの心を守るレッスン 河出書房新社